

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準および評価方法について
取得価格を以って評価基準並びに評価方法とする。
- (2) 固定資産減価償却について
「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」別表に定める耐用年数、償却率により毎事業年度末に実施、その方法は、定額法による。
- (3) 引当金資産の計算基準について
 - ① 退職給付引当資産
 - ② 役員退職慰労引当資産
期中において増加する額を予算に計上して引当額として計上する。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲は、現金・預金・未払金である。
なお、前期末および当期末残高は、下記4の通りである。
- (5) 担保に供している資産について
なし
- (6) 保証債務について
なし
- (7) 本計算書は、公益法人会計基準に基づき、勘定科目等一部改訂している。

2 基本財産の増減および残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土 地	896,084,957	0	0	896,084,957
合 計	896,084,957	0	0	896,084,957

3 特定資産の増減および残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 金	65,650,000	0	0	65,650,000
近 代 化 基 金	1,549,296,394	20,419,283	0	1,569,715,677
特 別 積 立 金	285,372,299	11,000,000	0	296,372,299
資産維持・保全特定資産	112,200,000	0	3,600,000	108,600,000
減価償却引当資産	193,559,545	0	0	193,559,545
退職給付引当資産	38,887,000	3,800,000	18,665,000	24,022,000
役員退職慰労引当資産	2,280,000	570,000	0	2,850,000
建 物	336,503,118	8,183,160	13,092,235	331,594,043
車 両 運 搬 具	5,835,106	1,887,776	1,469,142	6,253,740
機 械 装 置	23,052,396	0	2,875,381	20,177,015
構 築 物	162,191,359	0	21,206,251	140,985,108
什 器 備 品	6,125,828	399,492	1,652,011	4,873,309
合 計	2,780,953,045	46,259,711	62,560,020	2,764,652,736

4 次期繰越収支差額に含まれる流動資産及び流動負債の内訳。

(単位：円)

科 目		前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
流動資産	現 金 預 金	165,291,285	165,412,226
	未 収 金	160,100	0
	合 計	165,451,385	165,412,226
流動負債	未 払 金	175,748	83,100
	預 り 金	17,176,325	15,856,208
	前 受 金	77,400	37,200
	合 計	17,429,473	15,976,508
次期繰越収支差額		148,021,912	149,435,718

5 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期残高は、次の通りである。

(直接法により減価償却を行っている)

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物	670,685,410	339,091,367	331,594,043
車 両 運 搬 具	20,350,098	14,096,358	6,253,740
機 械 装 置	63,305,179	43,128,164	20,177,015
構 築 物	313,634,265	172,649,157	140,985,108
什 器 備 品	18,432,049	13,558,740	4,873,309
什器備品(その他)	2,528,280	1,336,346	1,191,934
合 計	1,088,935,281	583,860,132	505,075,149

6 減損損失関係は、次の通りである。

(単位：円)

種 類	施 設 名	場 所	減 損 損 失 の 金 額
車 両 運 搬 具	いわき支部	いわき市小名浜島字館下 19 - 1	1
機 械 装 置	相馬方部共同休憩所	相馬市赤木字松ヶ澤 144 - 7	91,023
合 計			91,024

注1. 車両は、いわき支部パトロール車代替による除却損失処理を実施した。

2. 機械装置は、廃棄処分による除却損失処理を実施した。

附属明細書

1. 基本財産、特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	38,887,000	3,800,000	18,665,000		24,022,000
役員退職慰労引当金	2,280,000	570,000	0		2,850,000

(注) 「当期増加額」は本年度分各々3,800,000円、570,000円を加算した。

「当期減少額」の「目的使用」は職員3名に用途。